

愛知大学写真部員が見た！ —第2弾—  
愛知大学記念館・東亜同文書院大学記念センター









怨無惣  
 山田三人  
 大養  
 金陵

**「怨無惣」大養毅書(複製)**  
 「広い心があれば怒みごとはない」の意味。大養毅 1895-1932年 方山田純三郎に贈った書。1929昭和4年。孫文の遺草「中山論」を参拝するための南京を訪れた時に、現地ですためた。大養毅は「五・一五事件」で暗殺された第29代内閣総理大臣。1931-1932年として有名なが、1930明治31年に東亜同文書院が結成された時からの会員であり、また、辛亥革命以前から孫文の革命を支援者でもあった。

あの総理大臣が書いた！

**東亜同文書院の45年 愛知大学の75年**  
 1901 1939 1945 1946 (昭和21年) 1947 1949 1951 1959 1968 1988 1989 1997 1998 2004 2011 2013  
 東亜同文書院開学 愛知大学設立 2021 大学創立75周年

昭和30年代 (1955-1964年) の学生活動  
 昭和40年代 (1965-1974年) の学生活動  
 昭和50年代 (1975-1984年) の学生活動

過去、そして未来へ





陽光差し込む踊り場



非常階段  
FIRE STAIRS

日差しは雄弁に





逆さ富士ならぬ逆さランプ…ですかね？



波打ちガラス越しに見る景色はまだ冬の装いだった









皇太子裕仁親王殿下御手植の松（昭和天皇の皇太子時代）



久邇宮邦彦王殿下御手植の松



愛知大学友好記念碑

愛知大学は一九四六年十一月十五日、  
四十九番目の旧制大学（予科併設）として  
創立された。

一九四五年八月の終戦により、海外に  
あった東亞同文書院大学を中心に、建国  
大学、哈爾濱学院、京城帝国大学、台北  
帝国大学、その他からの引き揚げ生徒が  
編入学した。

学生達は、世界文化と平和への貢献、  
国際的教養と視野を持つ人材の育成、地  
域社会への貢献、など愛知大学の建学の  
精神のもと、食住等環境事情最悪のなか、  
勉学に励み、友情を育み、卒業後は広く  
内外に、また各界に於いて輝かしい実績  
を残した。

茲に、戦前戦後の中国等の同窓との交  
流に想いを馳せ、友情・友好の強い絆の  
証しとしてこの友好之碑を建立する。

二〇一四年二月吉日 建立





緑溢れる中庭



豊橋を静かに見守り続ける



ご協力いただいた  
写真部員&東亜同文書院大学記念センタースタッフ